

令和6年度第2回大和市青少年問題協議会次第

日 時：令和6年10月3日（木）14：00～

場 所：大和市役所 5階 研修室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 副会長の選任

4 議 題

(1) 第52回大和市青少年健全育成大会について

【資料1】 第52回大和市青少年健全育成大会開催要項・大会次第

(2) 令和6年度大和市青少年健全育成大会被表彰候補者の選考について

【資料2-1】 令和6年度大和市健全育成大会被表彰候補者概要

【資料2-2】 令和6年度大和市青少年育成活動推進者被表彰候補者名簿

【資料2-3】 令和6年度大和市青少年善行ほう賞被表彰候補者名簿

【資料2-4】 令和6年度大和市青少年健全育成作文について

【資料2-5】 令和6年度「明るくたくましく」掲載者名簿

(3) その他

【資料3-1】 青少年相談室令和6年度4月～8月実施状況

【資料3-2】 刑法犯認知状況及び少年非行の概況等（令和6年8月）

4 閉 会

※資料2-2・資料2-3、資料2-5につきましては、個人情報保護のため、
会議終了後に回収させていただきます。

第 5 2 回大和市青少年健全育成大会開催要項

趣 旨

近年、我が国ではグローバル化や情報化の進展等により、青少年を取り巻く環境が大きく変化しています。また、青少年に関する諸問題や犯罪は、依然として深刻な状況が続いています。青少年がこのような環境の変化に適応しながらたくましく育つことを支援し、また、非行やいじめの問題、児童虐待など子どもが被害者となる事態を回避すべく青少年を見守ることは、親や大人の大きな役割であり、社会の重要な課題でもあります。そのため、国は毎年 11 月を「秋のこどもまんなか月間」とし、青少年育成支援のための諸事業、諸活動を集中的に実施しています。

本市は「明るくたくましい青少年が育つ都市」の都市宣言を行い、家庭・学校・地域社会がそれぞれの立場において青少年の健全育成に努力を重ねて参りました。しかしながら、青少年を取りまく環境は、国と同様まだまだ十分な状況にあるとは言えません。

そこで、「秋のこどもまんなか月間」に合わせ、市民を主体とした多様な青少年育成活動の推進を喚起するとともに、市民総ぐるみの運動として効果的な推進を図ることを目的として、本大会を開催します。

主 催	大和市青少年問題協議会 大和市・大和市教育委員会	
後 援	大和市社会教育委員会議 大和市社会福祉協議会 大和市立小学校校長会 大和市立中学校校長会 大和市 P T A 連絡協議会 大和市自治会連絡協議会 大和・綾瀬保護司会 大和市民生委員児童委員協議会 大和市青少年指導員連絡協議会 大和市青少年相談員連絡協議会 大和市子ども会連絡協議会 大和市母親クラブ連絡協議会 一般社団法人大和青年会議所	(順不同)

日 時 令和 6 年 11 月 23 日 (土)
14:00 ～ 15:30 (13:30 開場)

会 場 大和市保健福祉センター ホール

参加者 市内青少年健全育成関係者等

内 容 大会次第のとおり



大 会 次 第

13:30 開 場

14:00 開 会

主催者挨拶 会長 大和市長

来賓挨拶

来賓紹介

主催者紹介

表 彰 青少年善行者
青少年育成活動推進者
青少年健全育成作文集
「明るくたくましく」掲載者

発 表 青少年健全育成作文集
「明るくたくましく」掲載者の
代表による作文の朗読
(小・中学生、高校生)

こども体験事業発表会

終わりの言葉 大和市教育委員会教育長

閉 会

令和6年度大和市青少年健全育成大会被表彰候補者概要

市では、毎年11月に開催している大和市青少年健全育成大会において、「大和市青少年育成活動推進者表彰要領」及び「大和市青少年善行ほう賞要領」に基づき、青少年健全育成を目的に地域などで積極的な活動をしている者や、善い行いをした青少年を表彰している。

被表彰者の選定にあたっては、青少年関係団体等の長及び自治会長などが大和市青少年問題協議会の会長に推薦することとしており、決定に関しては、本選考委員会により審査を行い、協議会の審議を経て決定することとしている。

このことから、選考委員会において、今年度の各団体からの被推薦者について審査をいただくものである。

【令和6年度 青少年育成活動推進者 被表彰候補者】

- ・表彰の対象：地域などで青少年活動に携わり、その功績が顕著であり、かつ、活動期間が通算して概ね5年以上である者
- ・推薦者：市内小・中学校長及び高等学校長、自治会長、青少年関係団体の長

推薦団体	推薦者数	備考
市立小学校	0名	前年度：0名
市立中学校	0名	前年度：0名
自治会	3名	前年度：1名
家庭・地域教育活性化会議	0名	前年度：4名
青少年指導員連絡協議会	3名	前年度：7名
青少年相談員連絡協議会	1名	前年度：0名
子ども会連絡協議会	0名	前年度：0名
母親クラブ連絡協議会	1名	前年度：2名
ボーイスカウト大和	0名	前年度：0名
大和少年補導員連絡会	2名	前年度：2名
合計	10名	前年度：16名

【令和6年度 青少年善行ほう賞 被表彰候補者】

- ・表彰の対象：地域や隣人、友人等に対し善い行いや各奉仕活動などを行った市内在住又は在学・在勤している20歳未満の個人又は団体

推薦者数 個人 団体	推薦者数		備考
	個人	団体	
・推薦者：市内小・中学校長及び高等学校長、自治会長、青少年関係団体の長 推薦団体			
市立小・中学校	2名	0団体	前年度：9名(個人) 0団体
自治会	2名	0団体	前年度：0名(個人) 0団体
民生委員児童委員協議会	1名	0団体	前年度：0名(個人) 0団体
合計	5名	0団体	前年度：9名(個人) 0団体

令和 6 年度大和市青少年健全育成作文について

例年、夏休み期間を活用し、市内の各学校を通じ、小学 5 年生、中学 2 年生及び高校 2 年生を対象に、青少年健全育成に関する作文を募集しています。

各学校では、応募された作文の中から学校代表として各 1 名を推薦していただき、該当の児童生徒の作文は作文集「明るくたくましく」として編集し、大会関係者並びに青少年育成関係者及び各学校へ配付します。また、11月に開催される「大和市青少年健全育成大会」において、該当の児童生徒の表彰を実施します。なお、児童生徒が作文を記した際の想いや意図を尊重するため、原稿は直筆原文のまま掲載しています。

応募総数 3,011 件

(小学生の部 1,884 件、中学生の部 866 件、高校生の部 261 件)

【作文応募者数の推移（参考）】

項目	令和6年度	令和5年度	前年度比
小学生の部	1,884	1,551	333
中学生の部	866	668	198
高校生の部	261	191	70
合計	3,011	2,410	601

青少年相談室 令和6年度4月～8月事業実施状況

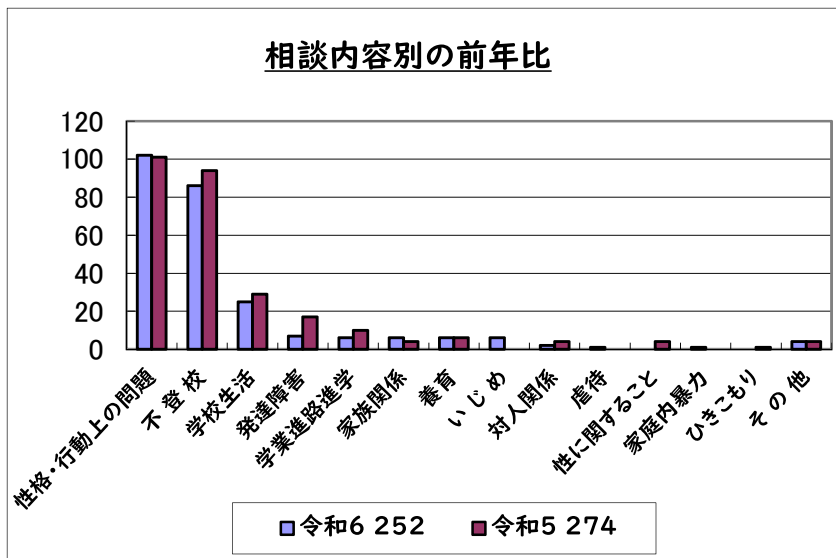
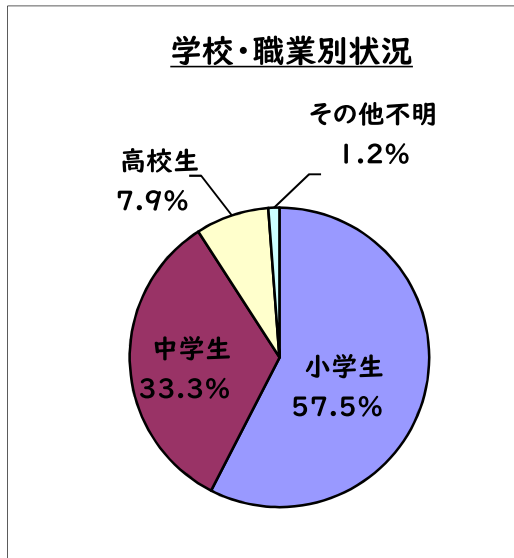
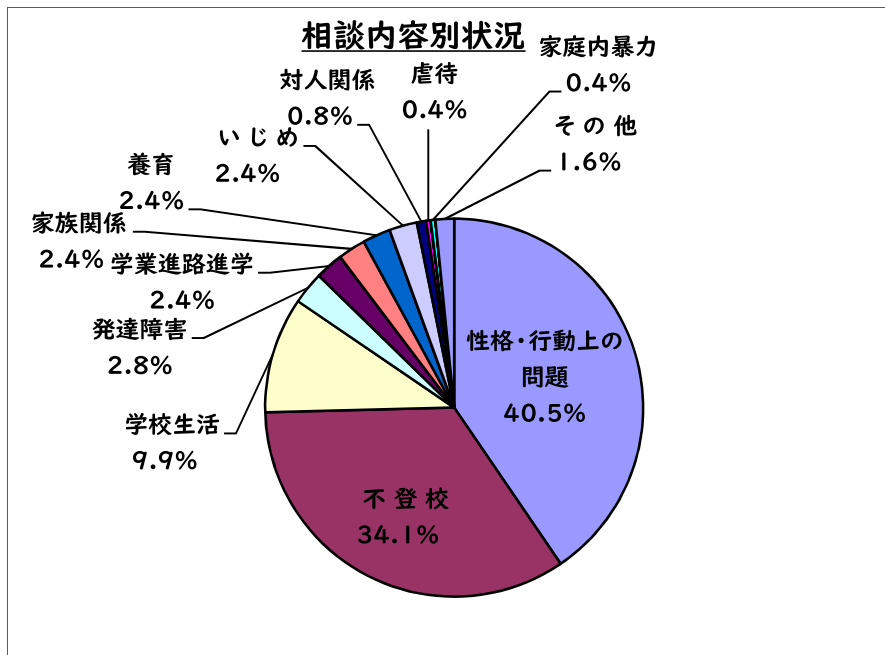
(1) 青少年相談(電話・来室)

青少年自身の悩み、青少年が起こす問題行動に悩む保護者などから電話相談・来室相談を受け、その課題解消を支援しています。また、受理された相談のうち、長期的に相談する必要があると認められたケースについては、相談者と話し合いのうえ、継続的に相談を行っています。

令和6年度8月末までに新規に受理した相談件数は252件でした。青少年相談室での電話相談と来室相談両方の相談件数が減少し、各小学校に派遣している教育相談員の相談件数が増加しています。中学校には、県費によるスクールカウンセラーが、都合、全中学校に2日間の配置となり、相談体制が充実してきていることから、中学校が中心となる室の相談が減少したと分析します。

相談内容別状況をみると、「性格・行動上の問題」102件(40.5%)、「不登校」86件(34.1%)、「学校生活」25件(9.9%)、この3主訴で全体の約8割以上を占めています。

学校・職業別状況をみると、「小学生」145件(57.5%)、「中学生」84件(33.3%)で全体の約9割を占めています。「小学生」の相談件数の中では、「性格・行動上の問題」が73件で、「中学生」の相談では、「不登校」が47件で、相談件数のトップでした。



(2) 教育支援教室「まほろば教室」

不登校児童・生徒を対象に相談活動、学習支援、人間関係づくりを中心に、児童・生徒の「社会的自立」を目指した支援等を組織的、計画的に実施しています。その過程の中で、学校への登校を支援することも一つの目的としています

また、不登校児童・生徒の継続相談の延長として、相談員が児童・生徒の状況やニーズに応じて個別に関わるとともに、保護者との面談も随時行いつつ、社会的自立に向けた支援を行っています。

◎令和6年度4月～8月 児童・生徒利用状況

月	4月	5月	6月	7月	夏季	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	31	31	38	43	14	25							
昨年度	11	18	20	20	実施なし	13	26	26	30	29	34	36	38

◎利用者総数(8月末現在) 60名 ※昨年度末 52名

◎通室児童・生徒の学年内訳(8月末現在)

・小学校2年	男子	1名	女子	1名									
・小学校3年	男子	0名	女子	3名									
・小学校4年	男子	3名	女子	3名									
・小学校5年	男子	4名	女子	3名									
・小学校6年	男子	5名	女子	5名									
						合計	28名	男子	13名	女子	15名		
・中学校1年	男子	3名	女子	3名									
・中学校2年	男子	7名	女子	9名									
・中学校3年	男子	4名	女子	6名									
						合計	32名	男子	14名	女子	18名		

(3) 街頭補導活動

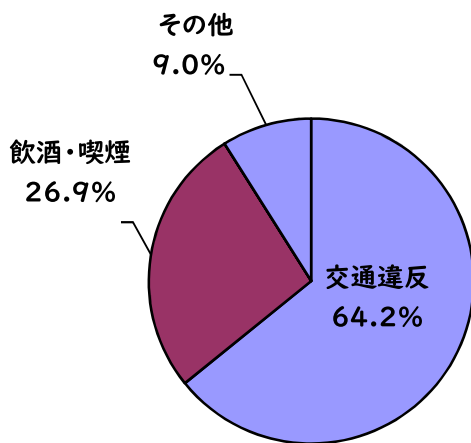
青少年の非行を早期発見・早期指導により未然に防止するため、青少年街頭指導員(2名)が駅周辺、公園やゲームセンター等、非行の行われやすい場所を毎日巡回し補導活動を実施しています。また、市が依頼している青少年相談員(40名)の方々も、青少年の非行防止のため市内4地区を月8回程度巡回して、指導・声かけをしています。「大和市民まつり」「大和阿波おどり」や地域の祭礼などについても、特別街頭補導を行っています。

なお、今年度も夜間パトロールを、7月から9月の間、子どもが溜まりそうな公園・コンビニ等を中心に実施しています。また、今年度も10月以降(～1月)も夜間パトロールを継続する予定です。

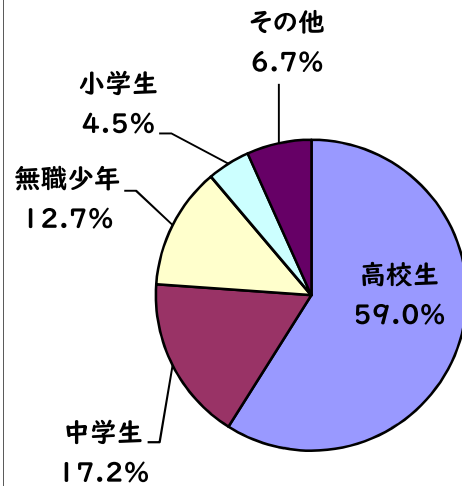
令和6年度4月から8月の補導件数は134件で前年度と比較して、11件減少しました。補導の行為別状況をみると、「暴走行為等交通違反」が86件と全体の約65%を占め、交通(主に自転車の)マナー・規則を少年が遵守していないことが浮き彫りになっています。

対象となる少年の学校・職業別の状況をみると、「高校生」が79人(59.0%)と大多数を占めており、次いで「中学生」23人(17.2%)、「無職少年」17人(12.7%)、「小学生」6人(4.5%)となっています。

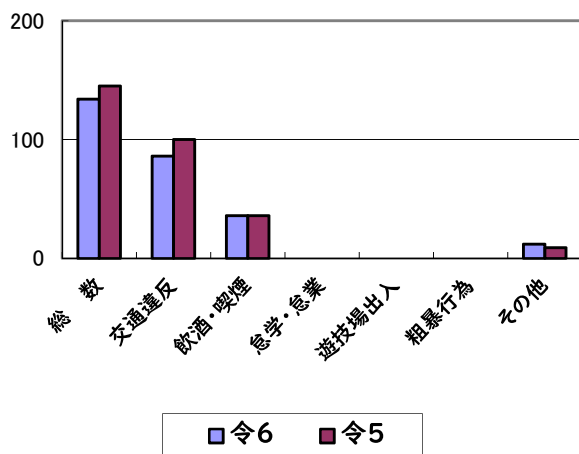
行為別状況



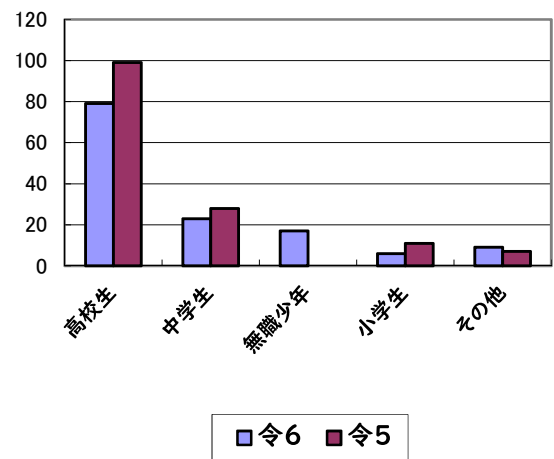
学校・職業別状況



行為別の対前年比



学校・職業別の対前年比



(参考) 令和5年度 中学校 SC (県費) 相談実績

内容分類	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計	
	不登校	いじめ	暴力	児童虐待	友人・異性関係	貧困	ヤングケアラー	非行	家庭環境(④⑥を除く)	教職員との関係	心身の健康・保健	学業・進路	発達	コロナウイルスに起因する相談	性的マイノリティに係る相談	その他		
中学校	1年	232	11	1	0	31	0	0	5	19	10	86	6	45	0	3	365	814
	2年	162	3	0	6	45	0	3	0	67	11	128	9	53	0	6	14	507
	3年	40	0	2	2	46	0	0	0	30	0	89	19	6	0	0	3	237
	保護者	377	12	0	2	5	0	1	20	48	13	79	40	118	0	3	12	730
	教職員	437	29	0	10	106	0	9	30	229	37	363	103	132	0	2	71	1558
合計	1248	55	3	20	233	0	13	55	393	71	745	177	354	0	14	465	3846	

刑法犯認知状況及び少年非行の概況等 (令和6年8月末、暫定値)

大和警察署
生活安全第一課

1 大和警察署管内 刑法犯認知状況

[刑法犯(罪種別)の認知状況]

(件)

資料3-2

年	罪種別 凶悪犯	粗 暴 犯						窃盗犯 小計	知 能 犯			風俗犯 小計	その他	合 計	
		暴行	傷害	脅迫	恐喝	その他	詐欺		横領	その他					
令和5年	4	42	22	2	0	0	66	1124	74	3	1	78	11	118	1401
令和6年	13	29	38	3	2	0	72	905	111	4	1	116	33	129	1268
増 減	9	-13	16	1	2	0	6	-219	37	1	0	38	22	11	-133



[特徴と傾向]

- 1 刑法犯の総数は1268件で、前年より-133件(約-9.5%)減少している。(1日当たりの発生件数約5.2件)
- 2 窃盗犯が刑法犯全体の約71.4%を占めている。
- 3 特殊詐欺は、49件、前年同期比+5件(昨年合計69件)

[侵入盗の認知状況]

(件)

年	罪種別	空き巣	忍込み	居空き	金庫破り	学校荒し	病院荒し	給油所	荒し	事務所	荒し	出店荒し	工場荒し	更衣室	荒し	倉庫荒し	その他	侵入盗合計
		あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	
令和5年		14	7	4	3	0	2	0	3	6	0	0	54	40	133			
令和6年		30	3	0	1	1	0	1	5	5	3	0	5	35	89			
増 減		16	-4	-4	-2	1	-2	1	2	-1	3	0	-49	-5	-44			



[非侵入盗の認知状況]

(件)

年	罪種別	自動車盗		オートバイ盗		自転車盗		車上ねらい		ひったくり	置き引き	部品のねらい	自販機のねらい	色柄のねらい	工事場のねらい	万引き	職場のねらい	その他	非侵入盗合計				
		あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし														
		小計	小計	小計	小計	小計	小計																
令和5年		2	14	16	23	40	63	114	292	406	11	29	40	3	30	69	10	12	22	172	5	143	991
令和6年		2	11	13	12	22	34	91	194	285	13	16	29	0	18	29	0	6	9	226	11	156	816
増 減		0	-3	-3	-11	-18	-29	-23	-98	-121	2	-13	-11	-3	-12	-40	-10	-6	-13	54	6	13	-175

2 大和警察署管内 少年非行の概況

[検挙状況(犯法少年を含む)]

(人)

区分	凶悪犯	粗 暴 犯					窃 盗 犯								その他	内(占拠)	刑法犯合計	
		暴行	傷害	脅迫	恐喝	自動車	オートバイ	自転車	車上狙い	部品狙い	万引き	置き引き	ひったくり	その他				
令和5年	0	1	4	0	0	0	2	10	0	0	11	1	0	2	28	21	4	54
令和6年	0	0	3	0	0	0	6	7	0	0	4	0	0	4	21	8	4	32
増 減	0	-1	-1	0	0	0	4	-3	0	0	-7	-1	0	2	-7	-13	0	-22

[特徴と傾向]

- ・ 刑法犯検挙被疑者の約10%が少年である。
- ・ 窃盗犯検挙被疑者の約12%が少年である。



[補導状況]

(人)

区分	飲酒	喫煙	薬物乱用	粗暴行為	刃物所持	金品要求	金品持出	性的悪戯	暴走行為	家出	無断外泊	深夜徘徊	怠学	性的行為	不良交友	不健全娯楽	迷惑行為	合計
令和5年	74	468	0	3	0	0	0	0	0	1	5	444	16	0	0	2	147	1160
令和6年	74	508	0	0	1	0	0	0	0	2	0	588	37	0	0	0	28	1238
増 減	0	40	0	-3	1	0	0	0	0	1	-5	144	21	0	0	-2	-119	78

3 防犯対策

(1) 犯罪の起きにくい社会の実現に向けた対策の推進

- ・ 防犯カメラを始めとした防犯環境の整備
- ・ 管内における警戒の強化
- ・ 特殊詐欺の防犯対策の強化

(2) 非行少年を生まない社会づくりの推進

- ・ 少年非行の防止と立直り支援活動
- ・ サイバー空間を含む有害環境の浄化
- ・ ボランティア団体との連携